

『ずーっとクリスマス』

木の葉が枯れ葉に変わる頃、

光の玉が音符になって木々を結んだ。

あの歌が聞こえてくる。誰もが知っているあの歌が。

僕はギターを弾こうか、ピアノを弾こうか迷ってる。
あいつはもう歌い出した。彼女のために。

子供達はプレゼントを待っている。
大人達は光のトンネルの中をさまよう。
星を探して。

不規則な鈴の音が遠くに聞こえる。
いつの間にか真っ白な粉雪。

鈴の音は近づくにつれて正しいリズムを刻み、
粉雪はやさしく羽毛のように僕らをつつみこむ。

誰かがつぶやく

「今日だけ争うのをやめよう。」

プレゼントを待っている子供達のために」

声は光の線になって星になった。
世界中がうなずいた。

「だったら毎日クリスマスがいい」

「そしたらずーっと争いはいらない」

「ずーっとクリスマスがいい」

「もういい加減争いはやめよう」



木根 尚登 (きね なおと)

1957年9月26日生まれ。東京都出身。
小室哲哉、宇都宮隆と共に『TM NETWORK』としてデビュー。
ファンタジー小説「CAROL」で小説家デビューし、
現在まで著書30冊を出版。ソロとしても今年23年目を迎える。
シングル15枚、アルバム20枚をリリース。音楽通版バラエティー番組
「木根テレ!」(BSフジ)でMCを務める。その他プロデューサー、音楽監督、
舞台、バラエティーなど精力的に活動中。

www.kinenaoto.com

唐仁原 多理 (とうじんばら たり)

東京生まれ。多摩美術大学デザイン科卒業。
深みのあるタッチが印象的で、静物から人物までを
モチーフに、書籍、広告など、様々な分野で活躍中。

<http://taritojimbara.com>